

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	学校教育内容充実事業			会計	款	項目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		10	01	04	02	02
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課	指導課			
				主管課長	矢内 智子			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内小中学校全児童生徒	意図	より充実した教育活動に資するため
事業内容	児童生徒の表彰、音楽発表会実施、教育広報や教育要覧の作成、教育刊行物の購入、キャリア教育の推進、学校の研究と修養の支援などを通して教員の意識・指導技術を高め、教育の質的向上を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	児童生徒の良さを引き出し伸ばすために必要な事業を実施している。教員の資質向上や研究と修養のために広く情報を収集したり、研究指定校を中心に学び合ったりしている。流山市の教育の動向・特色を地域に広く発信している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	「教育ながれやま」の発行部数	51,000	51,000	51,000	部	→→
②	児童生徒の市長表彰	41	50	62	人	→→	
③	キャリア教育受入事業所数	1,310	1,357	1,230	所	→→	
④							
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						
事務事業のコスト	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）			
事務事業の総コスト(a=b+c)	6,746,860	5,319,956	4,513,478	・市長表彰、科学作品展表彰など、児童生徒の努力や成果を讃えることは、児童生徒の大きな励みとなっている。市長表彰については、世界大会で入賞する生徒も現れている。			
事業費(b)(円)	6,746,860	5,319,956	4,513,478	・教育ながれやま等で流山市の教育について情報発信することは大きな意義のあることであり、その教育内容について他市教育委員会より問い合わせもかかっている。			
うち一般財源	6,746,860	5,319,956	4,513,478	・児童生徒のキャリア教育のための職場訪問、体験学習における事業所への依頼、賠償保険加入等、この事業が果たす役割は大きい。			
職員給与費(c)(円)							
人役・職員(人)							
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	キャリア教育推進協議会の開催にあたり、協議会の内容を検討する。	③取り組みの課題	学校の研究と修養計画について中学校区ごとに共有できるような研究会の運営。
②今年度(H25)に実施した取り組み	小中一貫してキャリア教育の目標を共有できるように担当者会の中で分科会を設けた。研究指定校の取り組みを広められるように研究会組織を見直した事例があった。	④今後の改善計画	研究会の企画・運営について小中連携を進めていく取り組みをする。